

令和元年度 事業報告

令和元年度に取り組んだ共同募金運動の募金実績は、一般募金が 472,412,482 円（達成率 89.7%）、地域歳末募金が 131,500,516 円（達成率 97.0%）、NHK歳末募金 16,184,318 円（達成率 80.9%）で、一般募金では前年度実績と比較すると 3%減となりましたが、11 市区町においては、前年度の実績を上回りました。

また、地域歳末募金においては、募金実績額が前年度より 0.5%増となり、12 市区町において前年度の実績を上回りました。1 月から 3 月の期間拡大募金の目標額を 2,856,000 円として実施しましたが、結果は目標を大幅に上回る 4,787,198 円（達成率 167.6%）の実績となり、6 地区が目標額を上回る実績を遂げています。期間拡大に取り組んだ地区数は 20 地区となり、前年度より 3 地区の増となりました。

一般募金の配分金は、県内の社会福祉協議会、社会福祉施設、社会福祉関係団体及び県域・広域で活動を行う社会福祉関係団体・ボランティア団体・NPO等の令和 2 年度の事業費として配分し地域福祉の推進に役立てるとともに、災害等準備金として積み立て、大規模災害発生時に設置する災害ボランティアセンターの運営費やボランティア活動を支援するための支援金として活用します。

令和元年度は「ひょうご共同募金運動 2020 年計画 2016～2020」に沿った運動強化の具体的なアクションとして、運動強化推進モデル地区を 3 地区指定しました。また、募金百貨店プロジェクトは 7 年目となり、21 地区 146 店舗が取り組み、着実な成果へとつながっています。また、広報においては、全国初の取り組みとして赤い羽根に代わる「赤い羽根シール」を作成し、募金証や広報グッズとして積極的な活用を図りました。

なお、本年度は台風 19 号等の災害支援のボランティアセンター運営等のために、中央共募を通じて本会の災害等準備金積立金から 13,860,000 円を拠出し被災地支援に役立てました。また、年度末からは新型コロナウイルス感染症が全国的に蔓延し、本県においても配分決定した団体のうち事業実施が困難になった事例も一部発生しており、今後も災害その他不測の事態の発生に臨機の対応が必要となっています。

兵庫県共同募金会としては、共同募金活動が「じぶんの町を良くするしくみ。」として地域に定着できるよう、今後も募金・広報活動及び組織を強化し、社会福祉協議会とともに地域福祉活動への協力者・参加者をさらに増やし、地域課題の解決のためのさらなる効果的な配分を目指し、市区町共同募金委員会や関係団体とともに共同募金運動の活性化を図ります。

1. 共同募金運動の積極的展開

「ひょうご共同募金運動推進2020年計画」に基づき中期的な視野に立った基本方針に沿って、課題解決に向けた取組みを推進しました。また、地域福祉財源の十分な確保ができるよう、地域の特性に応じた多様な募金方法により多くの協力者の参加促進を図り、配分については、配分委員会で慎重に審議し、配分計画の策定及び配分を実施しました。

なお、広域目標額については、「広域配分・広域目標調整会議」を設置し、近年の募金実績の減少傾向を鑑み、広域配分及び広域目標について見直しを行い、令和2年度以降の広域目標額の設定に反映させるため協議を行いました。

(1) 「ひょうご共同募金運動推進2020年計画」の普及と推進

- ① 共同募金運動強化推進モデル地区事業 モデル地区指定数 3地区
芦屋市共同募金委員会 「新たな募金協力者の拡充を図る取組み」
丹波篠山市共同募金委員会 「共同募金に目を向けてもらう工夫」
淡路市共同募金委員会
「ひきこもりや生活に課題を抱える人の社会参加や自立を支える地域づくりのための共同募金配分金の見直しを前提とした調査・研究」
- ② 共同募金運動強化推進の事例収集・共有
- ③ 共同募金委員会現況調査 実施時期 1月

(2) 共同募金運動の推進

- ① 受配要望のとりまとめ
＜要望数・金額＞

社会福祉施設	17施設	23,820,000円
県社協・神戸市社協		9,110,000円
49市区町社協		413,229,425円

受配要望施設現地調査 7月19日 3施設
- ② 兵庫県社会福祉協議会による社会福祉法第119条に基づく意見書の受理
- ③ 配分計画の立案
＜一般募金＞
(広域配分)

社会福祉施設	15,220,000円
社会福祉団体、更生保護団体、ボランティア団体・NPO等	4,000,000円
県社協・神戸市社協	9,110,000円

(災害等準備金積立金)

災害準備金	20,460,000円
-------	-------------

(本部・共同募金委員会活動費)

本部・共同募金委員会活動費 65,901,070 円
(地域配分)

地区福祉事業費 413,229,425 円

合 計 527,920,495 円

④ 募金部会 7月11日 26名

令和元年度共同募金目標額

<一般募金>

広域目標額 99,138,000 円

地域目標額 424,862,095 円

期間拡大目標額 2,856,000 円 (実施 20 地区)

合 計 526,856,095 円

⑤ 共同募金運動の実施

<一般募金>実績額 472,412,482 円

目標額に対する達成率 89.7%

⑥ 募金の配分

<一般募金>

(広域配分)

社会福祉施設 13,860,000 円

社会福祉団体、更生保護団体、
ボランティア団体・NPO 等 5,128,350 円

県社協・神戸市社協 9,110,000 円

(災害等準備金積立金)

災害準備金 18,450,000 円

(本部・共同募金委員会活動費)

本部活動費 41,747,364 円

共同募金委員会活動費 21,998,000 円

(地域配分)

地区福祉事業費 371,356,848 円

合 計 481,650,562 円

⑦ 広域配分・広域目標調整会議

座長 成田副会長、委員 5 名 (配分委員会委員 1 名、神戸市・明石市・
朝来市・神河町各共同募金委員会事務局長)

第 1 回 11 月 18 日 6 名

<内容>・広域配分・広域目標に関する現状について
・会議の進め方について

第 2 回 2 月 18 日 6 名

<内容>・広域目標額の地域按分について

- ・ 広域配分の広報・理解促進について
- ・ 広域配分からの充当について
- ・ 本会議のまとめ（報告）について

2. 配分金の有効活用と監査の実施

配分委員会において、共同募金の配分について審査及び協議を行うとともに、受配団体に対し事務説明等により共同募金配分金の適正な活用を求めました。

また、寄付者の信託に応えるため、受配団体・受配施設の募金の活用状況や経理処理等について監査部会による監査を実施しました。

なお、広域配分においては、一部公募（プレゼンテーション）方式による配分を実施し、透明性を確保した配分方法の普及を図りました。

（1）配分の実施

配分委員会	6月28日	8名
	7月24日	7名
	11月7日	10名
	12月3日	10名
	3月3日	7名

社会福祉関係団体・ボランティア団体・NPO支援事業のプレゼンの実施

応募状況 20団体 4,336,000円

配分決定 14団体 2,780,000円

（プレゼン審査会 8月22日 9名）

（2）監査の実施

監査部会	10月28日	6名
	2月6日	6名

受配団体・施設監査 社会福祉施設 2か所

社会福祉協議会 6か所

3. 広報・啓発活動の積極的推進

共同募金運動への理解を広げるため、各種資材を作成し活用を図るとともに、情報提供手段として広報誌の他、ホームページ、SNS、「赤い羽根データベースはねっと」等により、募金活動や配分事業に関する情報を公表しました。

また、マスコミや行政、関係団体、配分先団体を通じて啓発・広報に取り組むことにより、住民・寄付者への情報提供と募金活動への参加協力を積極的に呼びかけました。

さらに、幅広い世代に向けてのPRのため、オリジナル資材の作成をはじめ、マスコット「あかはねちゃん」の着ぐるみ・ぬいぐるみ・等身大パネルの貸出等の活用を図りました。

(1) 広報啓発活動の協議、関係機関・団体との連携

広報部会 7月 3日 7名、オブザーバー 1名

2月 19日 6名、オブザーバー 1名

キックオフイベント 10月 1日

鉄人 28号広場、大正筋商店街周辺 30名

マスコミ、関係機関、受配団体等への広報・啓発の依頼

受配先団体による配分事業を通じた広報強化

県内スポーツ団体との協働による「ひょうご赤い羽根サポーター」活動の推進

「あかはねちゃんサポーター」の募集

(2) 共同募金のスローガン、ロゴマーク、マスコット等の普及と活用

「赤い羽根ひょうごスローガン」の活用

共同募金ロゴマーク、キャッチフレーズの活用

マスコット「あかはねちゃん」によるPR活動

着ぐるみ 30件／等身大パネル 9件／ぬいぐるみ 12件

近畿統一記念バッジの作成

(3) 多様な媒体による広報の実施

新規資材「赤い羽根シール」の作成やオリジナルポスターの作成のほか、「共同募金 News」の発行（2回）等、広報・募金資材の作成、配布と活用

「赤い羽根データベース『はねっと』」の運用

ホームページ、SNSの運営

新聞広告・テレビ・ラジオスポットの活用

4. 募金の強化に向けた取組みの積極的展開

募金の強化に向けて、様々な方法による募金活動を実施しました。また、寄付者に対して感謝の意を表するため、共同募金運動に貢献があった個人・団体等へ、各種顕彰を行いました。

(1) 多様な募金活動の実施

法人・職域募金の推進

スーパー、ドラッグストア、ホームセンター等の本社・支社訪問依頼

募金百貨店プロジェクトの推進

実施店舗総数 167 店舗／22 市区町・県本部
募金付自動販売機の設置促進
設置総数 53 台／26 市区町
期間拡大募金の実施
実施地区：9 区 10 市 1 町
テーマ型募金：6 区 3 市
学童・生徒等への福祉学習活動の推進
インターネット募金の普及、活用
新たな募金手法（遺贈、クレジットカード等）の研究
パンフレットによる遺贈寄付の紹介

(2) 寄付に対するお礼と顕彰事業の実施

顕彰審査委員会		7 月 8 日	委員 3 名
会長表彰	個人	49 名、団体	50 団体
会長感謝	個人	321 名、団体	47 団体
篤志者	個人	7 名、団体	9 団体

5. 市区町共同募金委員会の支援と県共同募金会の運営

組織運営のため、理事会・評議員会等及び部会・委員会を開催しました。また、共同募金運動の推進機関である市区町共同募金委員会の組織強化を図るため、市区町共同募金委員会の組織整備に対し支援しました。

(1) 市区町共同募金委員会の支援

市区町共同募金委員会事務局長会議 5 月 14 日 45 名、8 月 27 日 38 名
市区町共同募金委員会担当者会議 7 月 4 日 31 名、2 月 26 日 36 名
市区町共同募金委員会新会計基準移行と会計システム導入・活用支援
新会計システム決算説明会 4 月 22 日／システム導入 40 地区（累計）
共同募金事務費の交付 6 月 13,303,000 円、8 月 9,481,000 円

(2) 理事会・評議員会・正副会長会議・監事監査等の開催

第 239 回理事会 6 月 7 日 理事 11 名、監事 1 名

1. 副会長の選定について
2. 平成 30 年度共同募金最終実績及び配分結果について
3. 平成 30 年度事業報告について
4. 平成 30 年度決算について
5. 退任に伴う評議員候補者の選定及び評議員選任・解任委員会への候補者の推薦について

6. 任期満了に伴う理事候補者の選定について
7. 任期満了に伴う監事候補者の選定について
8. 参与の委嘱について
9. 定時評議員会（第198回評議員会）の招集について

第240回理事会 6月20日 理事14名、監事1名

1. 会長の選任について
2. 副会長の選任について
3. 常務理事の選任について
4. 顧問の委嘱について
5. 第199回評議員会の招集について

第241回理事会（みなし決議） 議決日 7月25日

1. 退任に伴う評議員候補者の選定及び評議員選任・解任委員会への候補者の推薦について

第242回理事会 8月2日 理事11名、監事3名

1. 副会長の選定について
2. 令和元年度 共同募金目標額について
3. 令和元年度 共同募金配分大綱について
4. 令和元年度 共同募金運動実施要綱について
5. 退任に伴う配分委員会委員の選任について
6. 第200回評議員会の招集について

第243回理事会（みなし決議） 議決日 3月18日

1. 令和元年度共同募金の結果及び配分について
2. 令和元年度補正予算について
3. 令和2年度事業計画について
4. 令和2年度予算について
5. 社会福祉法人兵庫県共同募金会役員等報酬規程の一部改正について
6. 社会福祉法人兵庫県共同募金会部会規程の一部改正について
7. 社会福祉法人兵庫県共同募金会緊急配分資金運用規程の一部改正について
8. 退任に伴う評議員候補者の選定及び評議員選任・解任委員会への候補者の推薦について
9. 退任に伴う理事候補者の選定について
10. 退任に伴う配分委員会委員の選任について
11. 任期満了に伴う配分委員会委員の選任について
12. 第201回評議員会の招集について

定時評議員会（第198回評議員会） 6月20日 評議員31名、監事1名

1. 平成30年度共同募金最終実績及び配分結果について

2. 平成 30 年度事業報告について
 3. 平成 30 年度決算について
 4. 任期満了に伴う理事候補者の選任について
 5. 任期満了に伴う監事候補者の選任について
- 第 199 回評議員会（みなし決議） 議決日 7 月 25 日

1. 退任に伴う理事の選任について
- 第 200 回評議員会 8 月 20 日 評議員 42 名、監事 2 名
1. 令和元年度 共同募金目標額について
 2. 令和元年度 共同募金配分大綱について
 3. 令和元年度 共同募金運動実施要綱について
 4. 退任に伴う配分委員会委員の選任について

- 第 201 回評議員会（みなし決議） 議決日 3 月 26 日
1. 令和元年度共同募金の結果及び配分について
 2. 令和元年度補正予算について
 3. 令和 2 年度事業計画について
 4. 令和 2 年度予算について
 5. 社会福祉法人兵庫県共同募金会役員等報酬規程の一部改正について
 6. 社会福祉法人兵庫県共同募金会部会規程の一部改正について
 7. 退任に伴う理事候補者の選定について
 8. 退任に伴う配分委員会委員の選任について
 9. 任期満了に伴う配分委員会委員の選任について

正副会長会議 4 月 8 日、5 月 13 日、7 月 8 日、9 月 9 日、11 月 11 日、
12 月 9 日、1 月 14 日、2 月 12 日、3 月 9 日

監事監査

定期会計監査	4 月 10 日	1 名、	5 月 17 日	1 名
決算会計監査	5 月 22 日	1 名、	5 月 23 日	1 名
決算事業監査	5 月 22 日	2 名		
定期事業監査	11 月 19 日	2 名		
評議員選任・解任委員会	6 月 11 日議決	選任 3 名		
	7 月 27 日議決	選任 13 名		
	3 月 18 日議決	選任 6 名		

赤い羽根ひょうごフォーラム 台風 19 号災害支援の影響により中止

6. 緊急災害に対する支援

「災害支援制度運営要綱」に基づき、国内の大規模災害時の活動資金支援として準備金の積み立てを行い、台風 19 号に係る災害等準備金の拠出を行いました。

また、国内自然災害の発生による義援金の募集を、全国の都道府県共同募金会とともに広報周知を図り、募金の受入れを行いました。さらに、「緊急配分資金運用規程」に基づき、県内で発生した災害の被災者に対し、見舞金を交付しました。

(1) 災害等準備金の積立及び支援

①積立

令和元年度募金による積立額を 18,450,000 円としました。

②支援

令和元年度に発生した下記の災害支援に対し、拠出をしました。

- ・台風 19 号に係る災害等準備金の拠出 13,860,000 円
(中央共同募金会を經由し、各ボランティアセンターでの災害対応
運営経費として活用)

【収支状況】

〔収入〕	平成 30 年度末積立金額	58,000,000 円	
	令和元年度積立額	18,450,000 円	
	収入合計	76,450,000 円	
〔支出〕	令和元年度拠出額	13,860,000 円	(台風 19 号等災害支援)
	平成 28 年度積立金取崩額	5,940,000 円	
	支出合計	19,800,000 円	
〔当期末資金残高〕		56,650,000 円	
	(内訳) 平成 29 年度	19,200,000 円	
	平成 30 年度	19,000,000 円	
	令和元年度	18,450,000 円	

(2) 県内で発生した災害への対応

①緊急配分資金による対応

- ・見舞金の交付
〔平成 30 年台風 21 号見舞金〕
神戸市東灘区 10,000 円 (2 世帯)
尼崎市 10,000 円 (2 世帯)
西宮市 20,000 円 (4 世帯)

【収支状況】

〔前期末資金残高〕	24,946,787 円
〔支出〕	
平成 30 年台風 21 号見舞金	40,000 円
〔当期末資金残高〕	24,906,787 円

(3) 県外（国内）で発生した災害への対応

県外（国内）で発生した大災害の義援金・支援金募集について広報周知を図りました。また、義援金の領収書発行希望者への発行手続きを行いました。

※（ ）内は募集期間

- (1) 熊本県「平成 28 年熊本地震義援金」 (H28/4/25～R3/3/31)
- (2) 平成 30 年北海道胆振東部地震災害義援金 (H30/9/12～R2/3/31)
- (3) 令和元年 8 月佐賀県豪雨災害義援金 (9/2～8/31)
- (4) 令和元年台風第 15 号・台風 19 号・大雨千葉県災害義援金
(10/16～/12/30)
- (5) 令和元年台風第 19 号災害義援金・中央共募
(9/17～12/30)
- (6) 令和元年台風第 19 号災害義援金（茨城県）
(10/16～1/31)
- (7) 令和元年台風第 19 号栃木県災害義援金
(10/17～1/31)
- (8) 令和元年台風第 19 号災害義援金（岩手県）
(10/18～3/31)
- (9) 令和元年台風第 19 号静岡県災害義援金
(10/18～12/27)
- (10) 令和元年台風第 19 号災害義援金（宮城県）
(10/18～3/31)
- (11) 令和元年台風第 19 号災害義援金（長野県）
(10/16～3/31)
- (12) 令和元年福島県台風第 19 号災害義援金
(10/21～3/31)
- (13) 令和元年台風第 19 号群馬県災害義援金
(10/21～1/31)
- (14) 令和元年台風第 19 号埼玉県災害義援金
(10/17～11/30)
- (15) 令和元年台風第 19 号災害義援金（神奈川県）
(10/18～1/31)

<その他の義援金募集>

京都府京都市伏見区で発生した放火事件に係る被害者義援金

(9/9～10/31)

首里城火災義援金 (11/5～1/31)

・首里城火災義援金募集委員会への参画 10/31、2/10、3/31

7. 歳末たすけあい運動の展開

地域歳末たすけあい運動について「つながり ささえあう みんなの地域づくり」をスローガンに、地域福祉の推進を目的として市区町共同募金委員会が中心となり募金運動を進めました。配分については、プライバシーの保護や個人の尊厳を尊重し、援助を必要とする人々を支援する活動や事業を中心に配分するよう市区町社会福祉協議会と調整を行いました。

また、NHK歳末たすけあい運動を展開し、県域・広域で社会的な援助を必要とする人々を支援している団体の事業費や、障害福祉サービス事業所等の備品整備費等に配分しました。

(1) 地域歳末たすけあい運動の実施

<募金目標額> 135,503,000 円

<募金実績額> 131,500,516 円

目標額に対する達成率 97.0%

<配分内訳>

地域福祉・在宅サービス事業費 82,121,221 円

在宅・施設利用者への贈呈事業費 29,685,156 円

歳末事務費 6,082,147 円

翌年度繰越金 47,088,895 円

地区福祉事業配分金充当 16,086,550 円

合 計 181,063,969 円

(前年度繰越金 49,563,453 円を繰り入れ配分)

(2) NHK歳末たすけあい運動の実施

<募金目標額> 20,000,000 円

<募金実績額> 16,184,318 円

募金取扱機関 中央共同募金会、兵庫県共同募金会、
NHK 神戸放送局、JA 県信連、JF 県漁連他

目標額に対する達成率 80.9%

街頭啓発活動 12月7日 JR元町駅、元町商店街入口付近

神戸山手女子中学校・高等学校

(3) NHK歳末たすけあいの受配要望のとりまとめ及び審査、配分

<1次配分>

1. 社会福祉関係団体 23件 3,470,000 円

2. 社会福祉施設連盟等 8件 1,370,000 円

3. 更生保護施設 2件 400,000 円

< 2次配分 >

障害福祉サービス事業所		
地域活動支援センター		
放課後等デイサービス		
児童発達支援センター		
小規模作業所	38 件	8,850,000 円
<経費（中央共募・県共募）>		787,017 円
<翌年度繰越金>		3,654,991 円
合 計		18,532,008 円

8. 特定・指定寄付金の取り扱い

特定・指定寄付制度に関して、寄付者や受配予定者等からの相談を受け付け、寄付金にかかる税制上の優遇措置の取り扱いについて適正な運営を図りました。

特定・指定寄付金の審査 12月12日

9. 各種助成金の推薦業務等

(1) 前田清栄老人福祉基金（公益信託）の申請受付・配分調整・推薦業務

公益信託前田清栄老人福祉基金配分金の申請とりまとめと推薦

推薦 3件 2,010,000 円

(2) 神戸ヤクルト販売株式会社寄付金の配分調整・交付業務

神戸ヤクルト販売株式会社歳末たすけあい運動協賛寄付金の配分調整

寄付金受け入れ 12月12日 1,341,881 円

(3) その他助成金、寄付金の配分調整・推薦業務

車両競技公益資金記念財団によるボランティア活動推進事業の

申請とりまとめと推薦

申請 4件 2,063,900 円、決定 4件 2,068,800 円

申請 3件 495,100 円、決定 3件 495,100 円

三菱電機 SOCIO-ROOTS 基金寄付金の受け入れと助成金贈呈

寄付金受け入れ 3月13日 7団体 5,044,092 円

(4) 他財団による補助金、助成金の情報提供

アサヒ飲料(株)「こどもたちの明るい未来づくり基金」協働プログラム

2件 320,000 円

現物給付 20,520 円（三ツ矢サイダー 2ケース、

カルピスウォーター 22 ケース)

(5) 株式会社ダイヘン「2019 年度子どもの貧困、虐待の防止、虐待を受けた
子どものケアに関する事業への助成」神戸市内の施設・団体等
53 件 18,900,000 円

(6) 日本ケロッグ「Breakfast For Better Days」プロジェクト
現物給付 54 件 726,840 円 (オールブランフルーツミックス 65 箱、
玄米フレーク 60 箱)

(7) 株式会社秋田書店からのご寄付と物品寄贈
寄付金受け入れ 12 月 27 日 1,000,000 円
物品寄贈 (漫画書籍 弱虫ペダル 1-6 巻セット) 15 施設

10. その他法人運営について

令和元年 6 月 20 日開催の第 240 回理事会において、本会会長の交代に伴い、
神戸地方法務局へ代表者変更登記を行った。